

うちどくすいしんこうざ
令和7年度図書館読書啓発事業「家読推進講座」《1》

「家読（うちどく）」は、「家庭読書」の略語で「家族ふれあい読書」を意味し、「家族みんなで読書することで家族のコミュニケーションを深める」ことを目的にした読書運動です。

絵本は心の栄養

—読み聞かせが子どもの土台を育む—

令和8年2月1日（日）

13:30～15:00（13:00～受付開場）

サンライズ3F 講座室兼音楽室

講師の紹介



鈴木竜二（愛知こどものとも社代表取締役社長）
自社の営業に励む一方で、保護者、先生方を対象に絵本の大切さ、保育環境、おもちゃの選び方、遊び方について講演を行っている。



✓ 定員：40人

✓ 対象：子育てに関わっている人、絵本に興味のある人

✓ 申込：令和8年1月14日（水）9:00～みよし市立中央図書館の申込フォームから



右の二次元コードより

✓ 問合せ：生涯学習推進課
0561-34-3111
みよし市三好町湯ノ前114

主催：みよし市立中央図書館